



石川県 健民運動

2月号

《27. 2. 27第226号》

かわら版



ロウバイの花 2月7日金沢市

毎月第3日曜日は「家庭の日」です
～ 家族とのふれあいを大切にしましょう ～

鼓動 石川県民謡協会の目的と活動 石川県民謡協会
理事長 山口昭悦

特集 美しい石川を歩くコースマップ第1号完成

健康づくりの推進

今年初のゲートボール公式試合 能登地区2会場で開催

ふるさとづくりの推進

徳田まちづくり協議会 民話の里徳田再発見
串町内会 長吉寝獅子の復活

子ども・若者活動の推進

石川版「素敵☆発掘」ワークショップ開催【いしかわ若者みらい塾】

健民運動活動紹介・奨励コーナー

3月の健民運動カレンダー

「あいむ」だより

薫風 創立10年を振り返る NPO法人いしかわ自然体験支援隊

理事長 森江 章



美しい石川を歩くコースマップ 第1号

鼓 動

石川県民謡協会の目的と活動

石川県民謡協会
理事長 山口昭悦

石川県民謡協会は伝統文化の伝承普及と郷土の文化振興に寄与する目的で、昭和50年に設立いたしました。協会の活動は年に一度の大民謡祭(3月)、民謡・民舞・少年部のコンクール予選・決勝(5月～6月)、著名な講師を招聘しての民謡・民舞の研修会(7月)、隔年開催のビエンナーレいしかわの芸術祭(11月)の開催を主な行事としています。また、北國新聞社主催の大民謡祭(12月)にも出演させていただいています。さらに、既存民謡の発掘と時代を反映した民謡の創作活動、民謡・民舞を披露するボランティア活動を行うほか、県内各地区で社会奉仕クリーンキャンペーン(9月～11月)等も実施しています。

3月の大民謡祭では、各支部の民謡・民舞の披露や次代を担う若者たちの民謡・民舞の発表、県民コンクールで獲得した民謡大賞・民舞大賞の披露、その年に特に^{かがや}煌いた人のコーナーを設けて発表させていただいております。

コンクールでは、各地区での予選を勝ち抜いた200人前後の会員で決勝を行っています。研修会では、昨年は民謡の唄講師に横川裕子先生、踊り講師に加藤恵津子先生をお招きして、秋田民謡の秋田小原節ほかを研修させていただきました。社会奉仕クリーンキャンペーンでは、県内各地で一般ゴミ、空き缶、ペットボトル、ビニール屑類の清掃、回収等を行っています。

石川県民謡協会は、これまでに会員相互の研鑽と切磋琢磨により、民謡・民舞の全国大会等で石川県の民謡を発信するとともに、最高位を極めた名手も数々輩出しており、今後ますます活動を充実させていきたいと考えています。



上段：H26.7.19民謡・民舞の研修会

下段：H26.10.13クリーンキャンペーン



特集

美しい石川を歩くコースマップ 第1号「いにしえの川めぐり」完成

健民運動 50周年記念事業 の ウォーキングコースマップ 第1号

美しい
石川を歩く

野々市市
白山市

いにしえの川めぐり 野々市～鶴来

歩行距離：約**11.6km** 歩行時間：約3時間 難易度：一般向

市のあった野々市を中心に、金石（宮腰）から鶴来を結ぶ室町時代の物流のための古道「白山大道」に思いを馳せながら、木材を流して運んだのが名前の由来である木呂川沿いに鶴来に向かって歩きます。途中、電車に乗って移動するのも趣があります。



- 家族向：幼児のいる家庭でも楽しめる
- 一般向：小学生以上で通常の体力の人（遠足など）
- 健脚向：体力に自信のある人（勾配がある）
- 歩きやすい服装や靴を選びましょう。
- 歩く前には、ルートをよく確かめてから歩きましょう。
- 交通ルールを守り、車両等に充分注意し、安全歩行をしましょう。
- タバコのゴミ捨ては厳禁です。タバコは喫煙場所でお楽しみください。
- 動植物の保護、ゴミの持ち帰り等、環境保全にご協力ください。

お問い合わせ先 石川県健民運動推進本部 金沢市親月1丁目1番地（県民交流課内） Tel: 076-225-1365

<http://www.pref.ishikawa.jp/seikatu/kouryu>

健民運動推進本部では、今年度50周年を迎えた健民運動の記念事業の一環として、健康づくりやふるさとの魅力再発見に活用できるウォーキングコースマップの作成を進めています。これまでに公募があったコースは県内各地から約50コースを数え、現在も様々なコースが寄せられています。このほど、これらの特色あるコース中から、本部が昨年10月に実施して好評を得た「いにしえの川めぐり」のコースをマップ第1号として作成しました。美しい石川を歩くのマップは距離や時間はもちろん、難易度や歩く際の注意事項、地域の歴史や文化に関する注目ポイントなどを専門家の視点から分かりやすい解説を加え、すぐに活用できるものに仕上げました。本部では、今後作成したマップを印刷できるかたちで、順次Webページに掲載してまいります。どうぞご期待ください。

美しい石川を歩くウォーキングコース検討委員会



県庁での第2回検討委員会 11/6

マップの作成を進めている本部では昨年10月6日（月）に第1回検討委員会を県庁で開催しました。会議では事務局からコースの公募状況などの説明があり、続いて各委員からコース選定やマップ作成上の留意点など、多くの専門的なアドバイスをいただくことができました。このほど完成した第1号のマップは、その後開催された第2回検討委員会や実地調査などを経て完成したものです。是非ご活用ください。

健康づくりの推進

今年初の **ゲートボール公式試合** 能登地区2会場で開催 県ゲートボール協会

七尾市田鶴浜室内ゲートボール場



吉本重昭名誉大会長の開会挨拶



石坂修一大会長の激励と開会挨拶



ザ・松任の上田選手による選手宣誓

【出場最高齢者ご紹介】



「志賀フレンド(志賀町)」の浜田房子さん 87歳。20年以上の競技経験を有し、ねりんピックなど多くの県外大会の出場経験もあるとのこと。温かで物静かな中にゲートボール競技への深い愛情が感じられました。

平成27年のゲートボールシーズン最初の公式試合ともいふべき「第1回ハトマーク杯争奪ゲートボール大会」が1月25日(日)、七尾市田鶴浜室内ゲートボール場と中能登町鳥屋室内ゲートボール場の2会場で、はじめて開催されました。

この大会は、(公社)石川県宅地建物取引業協会(宅建協会)が地域貢献・支援活動の一環として、県ゲートボール協会との共催で開催したもので、宅健協会はこれまで「ハトマーク賞児童画コンクール」、「ハトマーク杯リトルリーグ」、「ハトマーク杯U10-8人制サッカー大会」などを開催しています。

この大会は今年9月の国体からはじめて公開競技として開催が決定したゲートボール競技の北信越大会予選を兼ねており、今大会での優勝は日本一を目指す各チームにとっては第一歩となる極めて大きな意味を持つものとなります。

国体公開競技のゲートボール競技は「第70回国民体育大会・2015紀の国わかやま国体」で、9月5日(土)～6日(日)に和歌山県高野町の森林公園スポーツ広場で開催されます。北信越5県からは、男女各2チームが出場することができることになっており、今回のハトマーク杯争奪ゲートボール大会の優勝チームは、富山県で開催される北信越大会の出場権を得ることになります。

今回の大会には、県内各地から男子が13チーム、女子が9チームの計22チームの約150人がエントリーしました。総合開会式は午前9時から田鶴浜室内ゲートボール場で開催され、吉本重昭名誉大会会長(石川県宅健協会会長)、石坂修一大会長が挨拶し、ザ・松任の上田選手が出場選手を代表して宣誓を行いました。9時20分から男子は中能登町鳥屋室内ゲートボール場、女子は田鶴浜室内ゲートボール場の2箇所に分れて熱戦を繰り広げ、男子は七尾、女子は田鶴浜の各チームが優勝して北信越大会への出場を決めました。



女子優勝チーム 田鶴浜(七尾市)



男子の部 予選風景



女子の部 熱戦開始

ふるさとづくりの推進

徳田まちづくり協議会 民話の里徳田再発見

ふるさと文化再発見事業！ 報告

七尾市徳田公民館は、郷土「徳田」に愛着を抱き、誇りに思い、「住んで良かった」「住み続けたい」と実感できる人づくり・地域づくりをめざす活動に取り組み、今年度はその一環として、「民話の里・とくだ」で語り継がれた民話の復活を目指しています。健民運動推進本部では「ふるさと文化再発見事業」の取り組みとして、この活動に助成して復活を後押ししています。今回は、徳田民話の会が実施した、「お話し会」の一部と設置した「民話の里」の看板をご紹介します。(※()は、話された主な民話の題名)

7月3日、飯川町健老会（大けやきの天狗さん、不思議な地蔵様）。7月30日、千寿苑（きつね塚の相撲とり、雨ごいの数珠、八田の蛇池）。9月17日、下町元気クラブ・徳田高齢者学級（石火矢米蔵関の話）。10月4日、国下町健老会（練菰の観音、八田の蛇池、ホトトギスになった男）。10月27日、徳田健老会女性部（かけ地蔵、妙剣の三つの石）。



7.3 飯川町健老会



7.30 千寿苑



10.27 徳田健老会女性部



中挾町に設置した看板



白馬町に設置した看板

串町内会 長吉寝獅子の復活

ふるさと文化再発見事業！ 報告

11月2日(日)、小松市の串町内会では公民館をはじめ3箇所で文化祭が行われ、「ふるさと文化再発見事業」で復活に取り組んでいる町衆文化の代表「長吉寝獅子」が披露されました。地区では獅子舞披露の後、町文化会館「芸遊塾」に移動して獅子頭の展示会を開催しました。久しぶりの獅子舞や獅子頭の展示には、大勢の町民の方々が参加して大いに楽しみました。また、串小学校では昨年10月から、3年生の総合的な学習の時間「串のじまんを見つけよう」で、町内の有志の方を講師に迎え、長吉寝獅子の由来や舞い方なども細かく教えていただきました。子どもたちからは地区伝来の獅子舞について、「いつ頃から串町にきたのか、誰が最初に始めたのか」など、いろいろ質問があり、一生懸命練習に励む姿が見られました。串町内会では今後も学校に出向き、町の伝統的芸能である「長吉寝獅子」をしっかりと後世に伝えていきたいと意気込んでいます。



修復を待つ獅子頭の一つ



串町の獅子頭と獅子舞衣装の展示



串小学校の授業の様子

子ども・若者活動の推進

石川版 素敵☆発掘

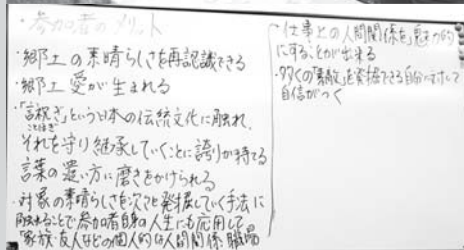
ワークショップ開催〔いしかわ若者みらい塾〕



進行役の石川浩代講師



グループ別 素敵の発表



健民運動推進本部が子ども・若者活動推進の一環として取り組んでいる〔いしかわ若者みらい塾〕は1月24日(土)13時20分、金沢市の「香林坊ラモーダ」7階の県NPO活動支援センター「あいむ」において自由に、気ままに、ほっこりと、いろんな人と石川県について楽しく語り合えるワークショップ「素敵☆発掘」を開催しました。いしかわ若者みらい塾の第3回目となる今回のテーマは「石川県の素敵☆発掘」。新幹線開業を直前に控え、県民一人ひとりが日ごろは見過ごしがちな身の回りの「石川県の素敵」をワークショップの中でどんどん掘り起こし、みんなで共有して発信しようというのがねらいです。

当日は様々な経験や仕事を持つ10代から60代までの若者12名が集まりました。日本人力プロデューサーの石川浩代さんが進行役を務め、お菓子を食べながら和やかに「石川の素敵発掘作業」を進めました。参加した皆さんはグループに分かれ、講師のリードで、「石川の素敵」を豊かな感性とユニークな視点で発見して出し合い、模造紙上に整理して共有する作業からはじめました。成果は各グループの代表が発表し、石川の「安全安心」、「言葉の魅力」、「働きやすさ」がどんどん発掘され、郷土への認識をさらに深めることができました。「素敵を発掘して、魅力的に表現することは観光に対するメリットが大きい」とする石川講師の手法は、人間関係の改善や日常の営業成績の向上にも効果が期待できる画期的な方法で、参加した皆さんは短時間のワークショップながら、石川の魅力を発掘する中で、楽しみながら自然に素晴らしい手法を身につけることができたようでした。

皆さんのアンケートでは、「講師の温かな話ぶりに引き込まれた。」「人間関係に自信が持てた。」「同じことでも伝え方で魅力が高められる。新幹線で訪れる観光客に、魅力的な石川をより魅力的に伝えることができる自信がついた。」など、積極的な意見をたくさんいただきました。



健民運動活動紹介・奨励コーナー

石川郷土史学会 金沢歴史散歩 「大野庄用水に沿って」 紹介

1月28日(水)、石川県立図書館3F ボランティア・ルームに石川郷土史学会の「歴史散歩」ご担当の皆様にお集まりいただき、昨年10月11日に実施された歴史散歩「大野庄用水に沿って」についてお話をうかがいました。当日お集まりいただいたのは、歴史散歩担当者の代表笠原慎治さん、亀井敏さん、村本外志雄さん、高岡千栄子さんの4名で、村本さんと高岡さんは当日、コースに沿って歩きながら参加者への解説を担当されました。

10月11日の「歴史散歩」当日は秋晴れの好天に恵まれ、午前10時に出発点の「犀川大橋」詰めには石川郷土史学会会員の皆さんなど約30人が集まりました。最初に代表の笠原さんが、大野庄用水の役割やその紹介の歴史などを含めて挨拶をされ、一行は片町方面に向かって用水沿いに出発しました。出発点付近では村本さんから、犀川大橋詰め右岸石垣には、以前石製の「大野庄用水取水口」の銘板(写真1)があったが、今は散逸して無くなったことの説明がありました。次いで、江戸時代、泥棒の金縛り伝説がある小橋菅原神社を経て中央通りにでました。片町のスクランブル交差点付近には映画「武士の家計簿」の猪山直之の生家跡(写真2)があり、銘板(写真3)も設置されていました。大通りを渡り金沢城の裏鬼門を守る「養智院」(写真4)、御荷(鬼)川橋、前田土佐守資料館から流れに沿って、長町の武家屋敷と遣り水・曲水を巡りました。長町では、十代にわたって御馬廻組組頭を務めた「野村家」と「旧加賀藩士高田家跡」(写真5)、市足軽資料館などを見学しました。また、鞍月用水のほとりの「貴船明神」(写真7)、聖霊病院裏にある珍しい畳敷きの聖堂内部(写真6)を見学して12時に解散しました。約2kmの短い散歩でしたが、古都金沢を流れる大野庄用水沿いの悠久の歴史をたどる有意義な一時を過ごすことができ、参加者の皆さんはとても満足されたそうです。ご担当の皆さんのお話では、次回の歴史散歩には、是非多くの一般の皆さんも参加をしてほしいとのことでした。お問い合わせは、石川郷土史学会事務局 ☎076-223-9577までおたずねください。



大野庄用水の評価の変遷を説明する笠原さん

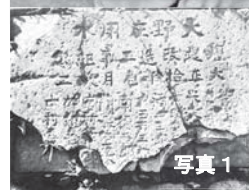


写真1



写真2

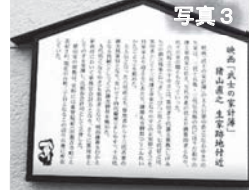


写真3



写真4



写真5



写真6



写真7



写真8



左から 高田さん、村本さん、笠原さん、亀井さん



予定の12時になり解散しました。



みどり健康教室・安原公民館

健康わくわく出前講座



代表の仲口美雪さん



ウォームアップ



鳴子等を使ったダンス

本部では子どもから高齢者まで、すべての県民の皆様が心も体も健やかに過ごせるような健康づくりを応援しています。今年度は「体を動かすことの楽しさ」を体験できる講座として、健康クラブや公民館、児童クラブ等の団体に出前講師を派遣してきました。今回は2月2日(月)に金沢市の安原公民館で実施された「みどり健康教室(仲口美雪代表)のわくわく出前講座」をご紹介します。

当日、開催を前に集合した皆さんは「ふれあい音頭いいね金沢」でいつものように軽くアップして本番に臨みました。ご指導は県レクリエーション協会の下川紀美子先生。歌唱「雪山賛歌、スキー」で口腔ケアし、「リパブリック賛歌」で全身を動かしました。この間男性会員による独唱やハモニカ演奏が披露され、ムードは一挙に高まり、YOSAKOIの鳴子や沖縄の太鼓パーラックを使ったダンス「函館の人」や「北酒場」で、参加した約50人は最高の盛り上がりを見せました。今回の講座は今年度29回目にあたり、今年度事業としては3月10日に実施予定の最終回を残すだけとなりました。



男性会員のハモニカ演奏など



健康クラブ訪問

千里浜健康クラブ

活動ご紹介



代表の久保文恵さんの挨拶



千里浜保育所の子どもたちとの交流

2月3日(火)、千里浜健康クラブ(久保文恵代表)の定例会を訪問して活動を見学させていただきました。羽咋市千里浜町の「千里浜公民館」で毎週火曜日に活動されているとのこと、当日は研修室に約60人の会員が集まり、久保会長の挨拶の後、50音をバランスよく配した、北原白秋作の詩「あめんぼの歌」を歌って発声練習を行い、体育館での活動に移りました。千里浜健康クラブは、週1回のペースで体操やダンス、ゲームなどの活動を行っており、毎回90%以上の出席率を誇っているとのこと。また、世代間交流も活発で、近隣の千里浜保育所の子どもたちとの交流会を春と秋に実施するほか、千里浜公民館・千里浜町の町民運動会でも大活躍とのこと。3月10日には「健康わくわく出前講座」の最終回を実施される予定です。



町民運動会での活躍



日常活動の様子

平成26年度
実施間近

健康づくり指導者講習会

多数のご応募ありがとうございます

健康づくりの指導者やリーダーを養成し、シニア世代の健康づくりの一層の推進を図ります

日 時：3月11日(水) 13:10～15:30

場 所：石川県庁行政庁舎 11F 1102会議室・1105会議室（金沢市鞍月1-1）

1 輝けエイジレスライフ

～自分らしくいきいきと～

講師：浜崎泰彦氏

（終活支援ネットワーク石川）



2 リズムに乗って楽しく エクササイズ ♪

講師：太田章子氏

（石川県リズムダンス協会会長）



3月の健民運動カレンダー

H27.2.20現在

- | | |
|----------------------|--|
| 3 / 1 (日) | 石川県子ども会交歓フェスティバル（2日目）
会場：国立能登青少年交流の家（羽咋市）
主催：石川県子ども会連合会 |
| 3 / 8 (日) | 平成26年度MRO杯争奪石川県室内ゲートボール大会 能登大会・加賀大会
会場：野々市市さわやかホール、七尾市田鶴浜室内ゲートボール場
中能登町鳥屋室内ゲートボール場
主催：石川県ゲートボール協会 |
| 3 / 8 (日) | 第3回石川県子ども会連合会理事会
会場：いしかわ子ども交流センター（金沢市）
主催：石川県子ども会連合会 |
| 3 / 11 (水) | 平成26年度健康づくり指導者講習会
会場：石川県庁 11階 1102会議室・1105会議室（金沢市）
主催：石川県 石川県健民運動推進本部 |
| 3 / 16 (月) | 健民運動表彰選考委員会
会場：石川県庁行政庁舎 11階 1106会議室（金沢市）
主催：石川県健民運動推進本部 |
| 3 / 21 (土)
22 (日) | 石川県スポーツ少年団ジュニアリーダースクール
会場：金沢市キゴ山ふれあいの里研修館（金沢市）
主催：石川県スポーツ少年団 |
| 3 / 23 (月) | 石川県健民運動推進本部 ○ふるさとづくり推進委員会
会場：石川県庁行政庁舎 11階 1102会議室（金沢市）
主催：石川県健民運動推進本部 |
| 3 / 24 (火) | 石川県健民運動推進本部 ○子ども・若者活動推進委員会
会場：石川県庁行政庁舎 11階 1102会議室（金沢市）
主催：石川県健民運動推進本部 |
| 3 / 24 (火) | 石川県健民運動推進本部 ○健康づくり推進委員会
会場：石川県庁行政庁舎 11階 1102会議室（金沢市）
主催：石川県健民運動推進本部 |

「あいむ」だより



* 収集物（2月分）*

＜使用済み切手など＞ 明るい社会づくり運動金沢ブロック協議会、犀川河川愛護会
長寿社会課、監理課、石川県職員労働組合、総務事務管理室、福利厚生室、文化振興課
ことぶき13期会、石川県教職員互助会、匿名の方の 計 11 件。

ご協力ありがとうございました。ご提供いただきました使用済み切手、書き損じはがきにつきましては、さまざまな支援を必要としている人々に役立てていただいております。ぜひお寄せください。

お知らせ

平成26年度 石川県NPO起業実践講座開催事業 -つながり広がる石川の種を育てよう- 3月の予定

社会をちょっと良くするアイデアや行動力など、この講座を通じて学び合う場を提供します。仲間を増やし、事例を学び合い、アイデアを磨き、企画をつくり、イベントを運営し、記録を残すスキルを学ぶ場を石川県内で16回（金沢、加賀、能登）開催します。

その10	ワールドカフェで事業プランを考えよう！
日 時	3月19日（木）19：00～
場 所	石川県NPO活動支援センター あいむ 金沢市香林坊 2-4-30 香林坊ラモーダ7階
定 員	20名
主 催	（特）百万石ワールドカフェ
詳細情報 参加お申込 お問合せ	お名前、団体に所属されている場合は団体名を明記し、下記のURLまたはE-mailでお申し込みください。席に余裕のある場合は当日も受け付けます。 URL http://www.hyakumangoku.org/ E-mail support@hyakumangoku.org (facebook) http://www.facebook.com/100m.worldcafe

NPO会計セミナー(初級編)のお知らせ

事業報告書等の作成に関するセミナーを開催します。事業報告書等を作成する上で必要な手順やよくある間違いについて解説いたします。計算書類の作成でお困りの法人は是非ご参加ください。

日 時	第1回 3月13日（金）19：00～20：00 第2回 3月15日（日）10：00～11：00
場 所	石川県NPO活動支援センター あいむ 金沢市香林坊 2-4-30 香林坊ラモーダ7階
定 員	各回15名程度
そ の 他	NPO会計基準協議会が紹介する「簡単会計エクセルシート」配付を希望する方は、USBメモリを持参してください。
参加お申込	電話、FAX、メールにて法人名・お名前・電話番号・希望する日程をお知らせください。 TEL：076-223-9558 FAX：076-223-9559 メール： npo@pref.ishikawa.lg.jp 申込書のダウンロード： http://www.ishikawa-npo.jp/news.php

石川県NPO活動支援センター（あいむ）

〒920-0961 金沢市香林坊2丁目4番30号 香林坊ラモーダ7階

TEL:076-223-9558 FAX:076-223-9559 <http://www.ishikawa-npo.jp/>
会議・打合せ等に「あいむ」をご利用ください！（会議室使用料 無料）
お問合せ、ご予約は上記「石川県NPO活動支援センター（あいむ）」まで、お気軽にどうぞ。

香林坊地下駐車場をご利用ください。駐車料金を助成しています。



薫 風

創立10年を振り返る

特定非営利活動法人
いしかわ自然体験支援隊
理事長 森江 章

時の流れは速いといいますが、本当のような気がします。平成17年2月にNPO法人設立に必要な社員10名でスタートしてはや10年が経ちました。

当時は今のような自然体験や環境教育を、主に子ども達に提供する団体は県内では少なく、自然に恵まれた本県では、まだ社会全体が自然体験・環境教育の必要性を余り感じていなかったように思われます。そんな中、県中山間対策課から県内の3公園（山中「健民の森」、津幡「森林公園」、輪島「健康の森」）の利活用活性化もあり、県内の子どもを対象にしたキャンプ企画・指導をしてほしいとの依頼があり、それが3年間継続しました。会員数も徐々にではありますが増加して理事も6名になり、活動に厚みが出るようになりました。

更に金沢市内を中心に様々な場所で活動をしましたが、やはり固定した活動拠点が必要ということで、県との間で夕日寺健民自然園内の大休場周辺の里山保全協定を結び、それが現在の金沢市立夕日寺小学校等の総合的な学習や金沢市や野々市市の児童館などでの自然体験教室や環境教育の体験の場として活用できるようになりました。

また、活動は子どもだけでなく、森林整備を兼ねて大人の森林体験活動も多数回実施しました。これらの原点は、本会の設立目的の一つに「持続可能な教育の10年」の推進を謳っており、持続可能な社会づくりに貢献することが、大きな社会的な使命であるとの考えに基づくものです。

活動の領域は更に増えて金沢星稜大学と協働で自然体験活動の指導者養成事業が始まり、既に300名近くが修了しています。他民間団体からの親子自然教室の企画・指導依頼等も多くが継続しています。

屋外活動にとどまらず、「ESDを考える」や「地域をコーディネーター」に関するワークショップも開催し、持続可能な社会づくりを実践的かつ理論的に行ってきました。

最後に10年を振り返り、様々な紆余曲折はあったものの着実な貢献を続けることができたのは、会員の皆さんはじめ関係各位の篤い応援のおかげと感謝しております。今年は11年目に入り、活動が更に充実・発展することを願いつつ進めていきたいと思っています。



野々市市児童館「自然物で遊ぶ」 H25.8.



金沢星稜大学「自然体験活動指導者養成会」 H25.5.12

毎月7日は「健康の日」です。
～歩くことから健康づくり、運動することを習慣にしましょう～



毎月第3日曜日は「家庭の日」です
～家族とのふれあいを大切にしましょう～

発行：石川県健民運動推進本部

〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地 TEL 076-225-1366
石川県県民交流課内健民運動推進本部 FAX 076-225-1363

インターネット

健民運動

検索



QRコード

E-mail kenmin-i @ pref.ishikawa.lg.jp

twitter @ kenmin_undou